

農 研 速 報

令和2年7月13日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX029-239-7306

麦の生育状況(7月2日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月5日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	(成熟期) 遅い (2日遅い)	生育状況(過去5年間の平均値との比較) (11月5日播種) ●さとのそら: 収量(整粒重)は34.8kg/aでかなり低かった。 千粒重、容積重、タンパク質含有率は平年並だった。 ●カシマムギ: 収量(整粒重)は37.5kg/aでかなり低かった。 千粒重、容積重はやや軽く、タンパク質含有率は低かった。 ●カシマゴール: 収量(整粒重)は44.2kg/aでかなり低かった。 千粒重、容積重は平年並で、タンパク質含有率はやや低かった。 ●キラリモチ: 収量(整粒重)は28.1kg/aだった。 千粒重は35.7g、容積重は811g/L、タンパク質含有率は10.8%だった。 (11月19日播種) ●さとのそら: 収量(整粒重)は26.4kg/aでかなり低かった。 千粒重、容積重は平年並で、タンパク質含有率はやや高かった。	・「対平年遅速」は成熟期を基に表記した。
	六条大麦 (カシマムギ)	収穫終了	早い (3日早い)		
	(カシマゴール)	収穫終了	早い (2日早い)		
	二条大麦 (キラリモチ)	収穫終了			
	11月19日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	遅い (2日遅い)		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	成熟期			登熟日数			稈 長			穂 長			穂 数		
			本 年 (月・日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.5	小麦	さとのそら	6.6	+3	+2	55	+11	+8	79.0	97	91	8.5	96	98	530	79	68
	六条大麦	カシマムギ	5.19	-6	-3	47	+1	+6	76.5	92	85	4.0	99	93	422	69	68
		カシマゴール	5.20	-3	-2	49	+2	+6	88.5	107	99	4.0	99	98	458	64	61
	二条大麦	キラリモチ	5.27	-	-	53	-	-	71.9	-	-	6.2	-	-	893	-	-
11.19	小麦	さとのそら	6.8	+3	+2	52	+10	+6	71.8	97	87	7.0	83	81	468	73	65

播種期 (月・日)	麦種	品種名	粗子実重			整粒重			千粒重			容積重			タンパク質含有率		
			本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g/L)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)
11.5	小麦	さとのそら	35.1	70	57	34.8	70	57	38.9	106	95	796	98	95	11.5	10.2	11.3
	六条大麦	カシマムギ	43.5	78	63	37.5	70	63	30.1	91	95	693	91	95	7.9	9.0	10.3
		カシマゴール	49.7	79	68	44.2	74	75	29.9	96	98	716	94	97	8.7	8.7	9.8
	二条大麦	キラリモチ	30.1	-	-	28.1	-	-	35.7	-	-	811	-	-	10.8	-	-
11.19	小麦	さとのそら	26.7	59	46	26.4	59	46	39.0	118	101	795	99	96	12.5	10.3	11.2

耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)

2)播種量:0.8kg/a

3)施肥量:N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a

4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープ播種

5)平年値:平成26~30年播種の結果の平均。

6)麦踏み:12月13日、1月17日

7)キラリモチは令和2年産より調査開始。

8)登熟日数:出穂期から成熟期までの日数。

9)整粒重:小麦は2.3mm、大麦は2.2mmの篩上の子実重。

10)千粒重・容積重・タンパク質含有率はグレーダー調製後の整粒で計測した。

11)粗子実重・整粒重・千粒重は、小麦が水分12.5%、大麦が水分13.0%換算値。タンパク質含有率は、小麦、大麦ともに13.5%換算値。

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

